令和３年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

（第　１　区）

新潟県選挙管理委員会

自由民主党公認

つかだ一郎（いちろう）

（57歳）

声をかたちに 実現する力

〈にいがたの声をかたちに〉

県民所得のアップ

「成長」と「分配」の好循環で、県民所得の引き上げを目指します。暮らしやすさと働きやすさを両立させ、あらしやゆる人が働くことを通じて社会参加できる温もりある社会をつくります。

空港、港の整備

新潟空港を羽田・成田の首都圏空港の代替機能空港にすることを目指す。新潟拠点のLCC「TOKIAIR」を支援。新潟西港、東港を「国際観光、コンテナ、エネルギー港湾」として整備。

スポーツの力でにいがたを元気に

「冬季オリンピック」の新潟・札幌での共催を目指す。新潟アリーナ構想の実現を目指します。

安全・安心第一

新潟強靭化のために大河津分水路改修事業の促進など、災害に強いふるさと新潟をつくる。コロナ禍に対応する医療、介護、福祉に関わる制度の見直しを進めます。

首都圏から2時間拠点性の向上

新潟駅の連続立体交差事業の完成とバスタ新潟、駅周辺の再開発、新潟駅⇔万代⇔古町にいがた2㎞を ウォーカブルな街づくりで中心市街地を活性化する。日本海沿岸東北自動車道、新潟中央環状道路、新潟西道路事業の促進。新潟⇔上越間を結ぶ「羽越新幹線」の整備を事業化し、上越新幹線の空港乗り入れや、モノレールなど新潟駅～新潟空港間を環状整備し生活利用者の空港利便性を高めます。

農林水産業と観光振興

園芸農業の推進、コメの輸出促進で所得向上と担い手の育成に努める。ブランド米「コシヒカリ」、「新之助」を海外のマーケットへ売り込む。佐渡金銀山の世界遺産登録実現、ウインターリゾート、温泉などの魅力を国内外にアピール「住んでよし、訪れてよし」の新潟を目指します。

こくみんの声をかたちに

- 感染症から命と暮らしを守る。
- 「新しい資本主義」で分厚い中間層を再構築する。
- 「全世代の安心感」が日本の活力に。
- 国の基「農林水産業」を守り、成長産業に。
- 日本列島の隅々まで、活発な経済活動が行き渡る国へ。
- 経済安全保障を強化する。
- 「毅然とした日本外交の展開」と「国防力」の強化で、日本を守る。
- 拉致問題の早期全面解決。
- 「教育」は国家の基本。人材力の強化、安全で安心な国、健康で豊かな地域社会を目指す。
- 日本国憲法の改正を目指す。

つかだ一郎のプロフィール

昭和38年　新潟市生まれ。
（父:故塚田十一郎元新潟県知事）
新潟小学校・寄居中学校
（横田めぐみさんは一年後輩）
昭和62年／中央大学法学部法律学科を卒業
平成２年／米国ボストン大学大学院修士課程を修了
平成12年／衆議院議員 麻生太郎秘書
平成19年／参議院議員新潟選挙区初当選
平成25年／２期目当選　財政金融委員長
平成28年／拉致問題等特別委員長
平成30年／国土交通副大臣・内閣府副大臣・復興副大臣

【議員立法の実績】
被災者生活再建支援法改正
拉致被害者支援法改正 /内水面漁業振興法成立
外国人漁業者規制法改正

【スポーツ団体役員】
新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ後援会会長
新潟県カヌー協会会長　新潟県相撲連盟会長
新潟県パワーリフティング協会会長
新潟県ボディビル・フィットネス連盟会長

https://www.t-ichiro.net/

つかだ一郎　検索

Home page　LINE

日本と新潟の、未来のために。

西村 ちなみ

共感力と実行力のある政治家を国会へ

新型ウイルス禍は日本の弱点を浮き彫りにしました。医療体制のひっ迫や非正規の仕事減少に伴う生活困難などは、政治の問題です。小さな政府を追い求めてきた30年、超大企業が潤っても実質賃金は下がってきた10年、格差は広がる一方です。いま、政策を変える時。命と暮らしを守るため、子育て・教育・医療・介護・障がい者福祉など、誰もが必要とするサービスを充実させます。地域で安心して暮らし続けるため、市民の可処分所得を増やして地域社会でお金がまわる経済政策・雇用政策に取り組みます。

西村ちなみは、一人ひとりの想いに寄り添い、対話し、行動します。

西村ちなみ4年間の実績の一端

本会議・委員会での質問54回
議員立法提出した数24本、超党派議員立法を2本成立
NPOが認定する「三ツ星議員」に2回選出
新潟市内河川の防災対策を地域住民と推進

【公式ホームページ】
西村ちなみの活動の全てをご覧いただけます。
西村ちなみオフィシャルサイト　検索
chinami.net

twitter
西村ちなみの今をご覧いただけます。

- ●新型コロナウイルス対策の司令塔を設置
- ●空き家を活用した みなし公営住宅
- ●金融所得課税と所得税の見直しで財源捻出
- ●拉致被害者の1日も早い帰国を実現したい
- ●介護、保育、福祉で働く方々の待遇改善でいざというとき安心な社会保障
- ●給付型奨学金の拡充とひとり暮らし学生への家賃支援
- ●多様性を認め合い、自分らしく生きるための法律（選択的夫婦別姓、LGBT平等法）
- ●公文書の改ざん、隠ぺいについて再調査と真相解明を

比例区は 立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

西村ちなみプロフィール
1967年生まれ。元新潟県議会議員、衆議院議員。元外務大臣政務官、元厚生労働副大臣。衆議院沖縄および北方問題に関する特別委員長、党社会保障調査会長。

石﨑とおる 比例代表も維新へ！ \\初志貫徹で４期目へ//

後退か、維新か。

～改革派のニューリーダーに～

維新はやる。次の時代をつくる。

ふるさとを 元気に

1. 佐渡の金銀山を世界遺産へ！
2. スポーツ振興　プロ野球球団の新潟招致を!!
3. 上越新幹線の空港乗入れの実現へ！　＊国際線誘致も
4. 新エネルギーの推進！　＊新エネルギーの最適へ向けて！メタンハイドレードの活用！
5. スマート農業により持続可能な農業を目指す！　＊新潟の日本酒出荷量を国内外者の今後も促進する！
6. ガードレールの設置等、交通弱者を守る
7. 新潟西港・東港にクルーズを更に誘致!!
8. 日本海東北自動車道の早期全線開通へ！　＊日本海国土軸の中で新潟を「脱災害都」に！　＊日和山浜の港岸壁美対策、信濃川漁本対策など地震災害対応強化・水産業も盛り上げる！!
9. 新潟に動物園の新設。

1. 認知症対策・介護対策の促進！　○認知症基本法案の共同提案者となり、認知症の方が社会の一員として尊重される社会の実現へ。
2. 弱者に寄り添う政治の推進！　○特別支援学校の適密化等を改善し、豊かな学かい充教育を実現。　○知的障がい者の就職支援など社会参加を促進！
3. 領土を守り、世界と共存共栄へ！　○新幹線の新潟空港延伸により新潟のゲートウェイ機能を強化し、環日本海の経済交流を推進。　○拉致問題 早期解決！　国重要課題である拉致解決に全力。　○尖閣問題などの国土を現場主義で守り抜く！
4. 再エネ・新エネ普及へ！　○再生可能エネルギー普及拡大のため 2030年の電源構成を45%再エネを目指し、脱原発へ加速。
5. 雇用を守る・賃金を上げる！　○最低賃金１０００円へ。連合（労働組合）の皆さんと一緒に頑上げ・雇用拡大へ。
6. 動物との共生・環境保護の推進！　○動物愛護法の改正に尽力し実現。引き続き、捨て猫問題にも全力で取り組む。
7. 若い力で、実行力・フットワーク全開！　○40歳未満の衆議院議員は8%。高齢者へ支援の拡充に加えて、子育て世帯など若い世代を代弁！　全世代型社会保障制度構築へ。

詳しい政策はこちらをご参照　facebook 石﨑徹 FB　twitter 石﨑徹 ツイッター　Ameba 石﨑徹 アメブロ

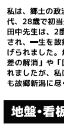
石﨑とおる

いしざき 日本維新の会公認

非世襲

自転車で市民目線で!走ってます!

37歳4期目へ



尊敬する政治家の田中角栄先生と同じ20代で初当選 最年少で4期目へ!!

私は、縁上の政治的英雄田中角栄先生と同じ20代、28歳で初当選を果たすことができました。田中先生は、２度目の挑戦で見事29歳で初当選され、一生を政経新潟の発展、日本の発展に捧げられました。角栄先生は「国土と都会との格差の解消」や「国土の均衡ある発展」を訴えられましたが、私はこの政治姿勢に共鳴し、今後も故郷新潟に尽くして参ります。

石﨑 徹

地盤・看板・鞄なし 初志貫徹!

【生年月日】 昭和 59 年 1 月 25 日（37 歳）新潟市民病院で生まれる。紫竹育ち。
●1984 年 1 月 25 日（ねずみ年）。新潟市民病院生まれ。
●紫竹育ち・在住。
●大形小、大形中、新潟高校、代々木新潟校、歯科医動大学法学部卒。
●国家公務員第１種採用し財務省入省。
●内閣官房を経て 28 歳で最年少初当選。
●３期目は衆議院経済産業委員会などで活躍。
●尊敬する政治家：田中角栄（29 歳初当選）

衆院予算委員会でお・な・じ・み

（この選挙公報の掲載順序は、くじによって定めました。）